



発行所  
〒399-0422 辰野町平出上町2369  
たつの新聞社  
編集・発行人 薩摩 建  
電話 代表 41・0313  
FAX 41・0812  
インターネットページ  
www.shimin.co.jp  
E-mail  
tatsuno@shimin.co.jp  
©たつの新聞社 2022年  
定価1カ月1,840円  
1部売り80円 (税込み)  
本紙をお届けする販売店  
共和堂新聞店 ☎41・0065  
伊藤新聞店 ☎46・2007  
コンビニもご利用ください

# 防災マップ作成開始

## 現地調査やWS 住民参加型で

### 町内8区目・上辰野区

辰野町の上辰野区で、住民参加型防災マップの作成が始まった。5日夜、第1回住民説明会を中央コミュニティセンターで開き、地域の崩壊危険箇所といった情報を共有。地域防災力の向上を目指し、これから住民自身による現地調査やワークショップ(WS)が行われる。



防災マップ作成への  
第一歩となった住民  
説明会

住民参加型防災マップは、沢底区で危険箇所をリストアップしたことから始まり、元信州大学農学部教授の山寺喜成さんの監修で、2018年度から町で事業化。本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりの実施となり、町内8地区目の上辰野区で取り組みが進められる。

### 危険箇所など 情報共有を

第1回住民説明会には、区民36人が参加した。2006年「七月豪雨」など町内で発生した土砂災害の説明があり、公益財団法人深田地質研究所(東京都文京区)の松澤真主任研究員は「上辰野区周辺は、河川の氾濫や土砂災害の危険性が高

い」と指摘。対策するためには「まず地域の危険性を確認すること」と伝えた。

業務委託されたパシフィックコンサルタンツ(東京都千代田区)の伊藤達哉さんは、地質データを示しながら「土砂災害警戒区域以外にも、過去に崩落し

た跡が見つかった」と説明。天竜川と横川川に挟まれる上辰野区は「山の近くと河川の近くで、それぞれ注意すべき事象がある」と述べた。

8月には、住民が参加する崩落危険箇所の詳細調査を計画する。WS形式の防災マップ作成を11月に予定し、検討した内容を実践的に確かめる避難訓練などを通じて住民に防災意識を広めていく。小山英雄区長は「多くの皆さんが集まってもらって関心の高さを感じた。上辰野は土砂災害と水害の心配を抱えている。危険箇所を知って、自分たちの地域を守っていききたい」と話した。